

ナイスコミュニティ、管理物件 にネットスーパーサービスを導入

ナイスコミュニティは同社が管理するマンション・戸建ての居住者、および同社が提供する緊急駆け付けサービスや介護サービスを利用して、計約6万5000世帯を対象に、ローンが提供するネットスーパーのサービスを10月から全国に提供する。

同社の管理マンションのうち築20年以上はおよそ半数、築30年以上も約28%あり、居住者の高齢化も進んでいる。また、同社の管理員にアンケートを取った結果、築20年以上のマンションの管理員の8割は運搬の手助けなど居住者が宅配を利用する際に何らかの介助を行っていることが分かり、高齢者の買い物サービスの需要があることに気付いた。半年前からネットスーパーのサービス導入の検討を始め、8月に神奈川県管理マンション6物件でテストした上で、全国の管理物件でのサービス開始に踏み切った。

ナイスコミュニティが提供するネットスーパー「ローンフレッシュ」の月額利用料は500円(税込)。配送料が1カ月当たり6回まで無料となるなどナイスコミュニティ管理物件の優待サービスを付帯。生鮮品や日用品のほか、弁当の注文も可能。

スマートフォンやインターネットから注文するが、スマートフォンにな

じみがない高齢者に対し、ナイスのグループ会社であるYOUテレビと連携し、注文ウェブサイトのリンクボタンをホーム画面に設置したスマートフォン「YOUテレビモバイル」も同時に普及していく。ナイスコミュニティでは、系



ネットスーパーの導入に向け、管理マンションの夏祭りでは居住者の反応を確かめてきた

列の仲介店舗「ナイス住まいの情報館」のほか、管理マンションのイベントなどで高齢者向けに注文方法やサービスの内容について説明しながら普及を図る方針で、将来的にはマンション管理以外にもナイスグループの事業と接点がある顧客にまで対象を広げ、10年間で約10万世帯の利用を目標にする。

長谷川昌男社長は、「自宅からスーパーまでの道りが遠い、駐車場から

部屋までが遠い、あるいはエレベーターのないマンションに居住しているなど日々の買い物に苦労している高齢者も多い。居住者の高齢化は待ったなしの状態なので、今後手厚いサービスを提供していきたい」と話す。